

災害時、工夫一つで大活躍!!

段ボールの有効活用

支援物資が入っていた段ボールは、活用しなければ災害時のゴミになってしまいます。軽くて強度があり、加工しやすい段ボール。

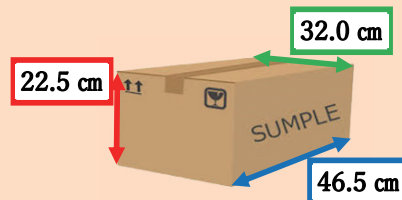
避難所の生活用品として便利に活用しましょう!!

2020年3月作成

準備するもの:

段ボール、養生テープ、はさみ、
カッター、ポリエチレンテープ、軍手

- ・段ボールのサイズによって、使う数が変わってきます。
- ・棚や物入れなどを段ボール1個から作ることができます。



段ボールベッド



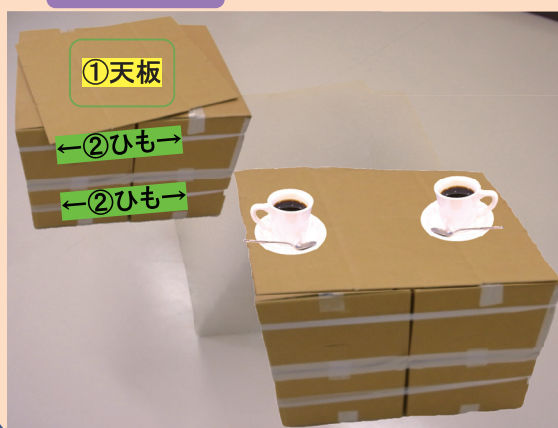
× 27 個使用
(ヘッドボード・
補強用を含む)

椅子



× 5 個使用
(補強用
を含む)

テーブル



× 4 個使用

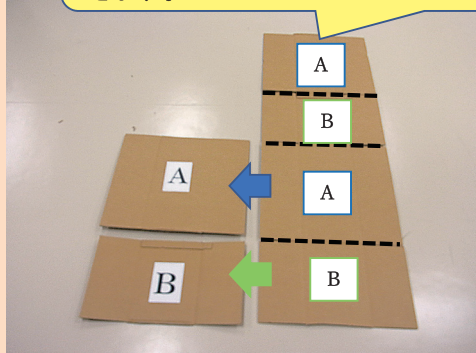
- ① 段ボールの天板を載せると荷重が分散され、強度が増します。
- ② 段ボール箱を用途により必要数並べ、周囲をひもで縛り固定します。



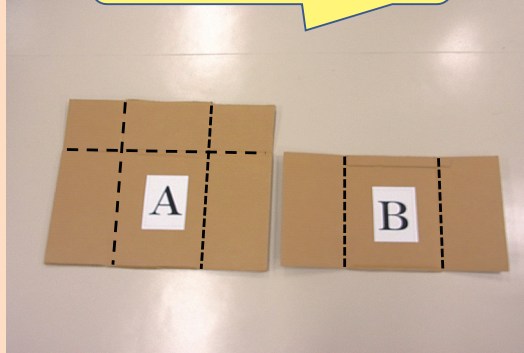
- ・ ベッドは床から 20 cm 以上離れていると、汚れ、ほこり、湿気などから守られるので衛生的♪
- ・ ベッドや椅子は 30 cm の高さがあると立ち上がりが楽になるよ!
- ・ 冷気は下にたまるから、寒さ対策にもなるよ!
- ・ 夜はベッド、昼は椅子へ! 限られたスペースを有効活用☆
- ・ 段ボールはベンチや椅子の代わりになるよ!

土台になる段ボール箱の強度を上げるための工夫

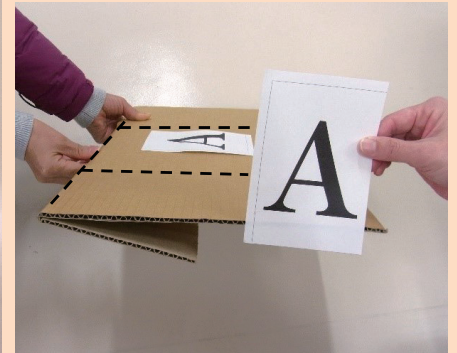
① 段ボールを開きます。
一つの段ボールでA・B各2枚、作成
できます。



② 点線部分を折り曲げます。
Bの大きさに合わせます。



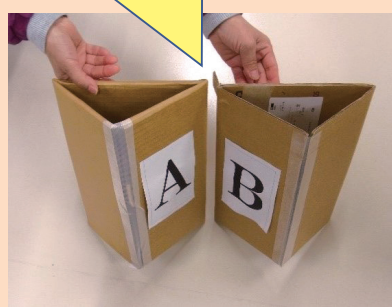
③



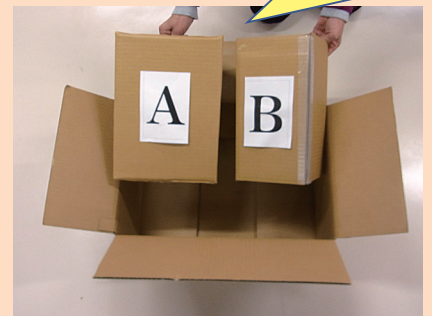
④ 養生テープで
貼り合わせます。



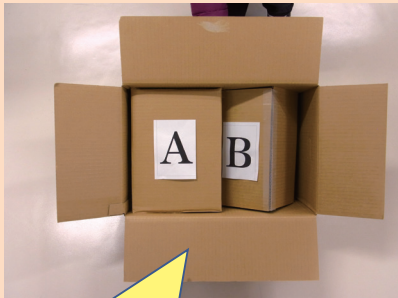
⑤ 三角にすると強度が増します！



⑥ 段ボールの中にA・Bを入れます。



⑦



AとBをセットにして互い違い
に入れています。

⑧



養生テープで閉じます。

⑨



土台になる箱
完成!!

※強度のための段ボールは、
無駄なく使用するために、AとB
を作成しました。
強度を求めるならAとAを使用し
ます。BとBでも十分強度があり
ます。



ベビーベッドには
土台の段ボールは8個使用

☆段ボールは工夫次第で重宝します☆